

**平成 29 年**  
**公認会計士論文式試験**  
**【解答速報】**  
**経 営 学**  
**第 1 問 ・ 第 2 問**

本解答は平成 29 年 9 月 4 日 10 時に学校法人大原学園が独自に作成したもので、予告なしに内容を変更する場合があります。また、本解答は学校法人大原学園が独自の見解で作成・提供しており、試験機関による本試験結果等について保証するものではありません。

本解答の著作権は学校法人大原学園に帰属します。無断転用・転載を禁じます。

# 資格の大原

## 第1問 答案用紙<1> (経営学)

### 問題 1

問 1

(A)

新規参入

(B)

代替財 (代替品)

(C)

補完財

(D)

経営資源

問 2

この指数は、市場の集中度を測定する指標であり、市場に参入している企業の市場占有率を2乗し、すべての企業における総和を求めたものである。この指数がゼロに近づくほど、当該業界での競争状況は激しくなり、企業の収益性は低くなると考えられる。

問 3

30

%

問 4

スイッチング・コストとは、従来使用している特定の製品・サービスを変更する際に、買い手が負担する心理的抵抗、手間、金銭的負担のことを指しており、切り替えコストとも呼ばれる。

問 5

①

a

②

a

# 資格の大原

## 第1問 答案用紙<2> (経営学)

問題 2

問 1

ここでいう内部化は、競合相手を合併・買収することを意味する。

問 2

プロダクト・(ライフ) サイクルモデル

問 3

ダニングのOLIパラダイムに従うと、所有特殊優位性、立地特殊優位性、内部化インセンティブ優位性の3つが求められる。これにより輸出やライセンスではなく、直接投資による優位性獲得が説明できるためである。

問 4

コア・コンピタンス

問 5

かんぱん

第2問 答案用紙<1>  
(経営学)

問題 1

問 1	① 42 %	② 78.57 %	③ 0.96
	④ 標準偏差 (分散)	⑤ 6.98 %	⑥ -212.82 %
	⑦ 2 %	⑧ 18.26 %	

問 2

$$\frac{\sigma_X}{\sigma_M}$$

問 3

ウ

問題 2

問 1

ア

問 2

②	イールドカーブ (利回り曲線)	③	逆イールド
④	4.61 %	⑤	下がる

問題 3

問 1

①	50 億円	②	60 億円
---	-------	---	-------

問 2

8.4 %

問 3

818.92 億円

問 4

794.11 億円

第2問 答案用紙<2>  
(経営学)

問題 4

①	1.5	ポイント
②	2.32	ポイント
③	1.3	ポイント
④	0.83	回
⑤	効率	性
⑥	2.4	倍
⑦	2.52	倍
⑧	負債利子率	
⑨	14	ポイント
⑩	6.25	ポイント